

日本学術会議 電気電子工学委員会 制御・パワー工学分科会（第26期・第5回）

議事要旨

日 時： 令和7年12月24日（水） 16:00～18:10

場 所： 日本学術会議 Web会議

出席者： 青柳みどり，岩崎誠，岩船由美子，大崎博之（委員長），北裕幸（幹事），熊田亜紀子，佐藤育子，竹内敏恵，柘植隆宏，長谷川浩巳，藤崎泰正，藤本博志，村上俊之（副委員長），安田恵一郎（幹事），山中直明
(50音順，敬称略，欠席者は取消線)

議 事：

1) 前回議事要旨の確認（資料1）

北幹事から、前回分科会の議事要旨について説明があり、内容を確認した。

2) 話題提供（資料2）

安田幹事から、資料2に基づき「メタヒューリスティクスと応用」に関する話題提供が行われた。最適化の概要と課題、ブラックボックス最適化などに加え、統合型最適化、多目的最適化などの新たな最適化の枠組み等についてご紹介いただき、その後、意見交換が行われた。

3) 公開シンポジウムについて（資料3）

大崎委員長から、資料3に基づき、公開シンポジウム「持続可能な社会における電気工学分野のイノベーション」の概要及びプログラムについて説明がなされた。その後、シンポジウムの各講演者およびパネリストから発表内容の概要について説明があり意見交換を行った。今後、パネル討論の全体的な流れや各パネリストの位置づけ、パネル討論の具体的な進め方、等について、2026年1月中に大崎委員長、青柳委員を中心としてメールベースで調整を行うことを確認した。

4) その他（資料4）

大崎委員長から、前回分科会から現時点まで、第三部会、電気電子工学委員会、等における会議の開催状況について報告があった。

次回分科会：2026年2月24日（火）15:30～17:30を予定。議事内容：シンポジウムの具体的な内容について最終確認および委員からの話題提供に基づく意見交換、等。

以 上

<配布資料 >

資料0：議事次第（第26期・第5回）

資料1：日本学術会議 電気電子工学委員会 制御・パワー工学分科会（第26期・第4回）議事要旨

資料2：安田幹事からの話題提供資料「メタヒューリスティクスと応用」

資料3：公開シンポジウム「持続可能な社会における電気工学分野のイノベーション」

資料4：分科会に関連する活動の報告